

多くの方に無垢の家具の

良さを知ってもらいたい

妥協を許さない製品作り

自然工房 (福山木工)

代表者 福山 孝行さん

自然工房の福山さんにお話を伺った。

自然工房は、創業八十五年、孝行さんは三代目。無垢家具作りで際立った会社である。無垢家具を作るのは、産地大川でも数社しかない。その中でも自然工房は一本一本からオーダーを受ける。極力、釘や金物を廃し、自然素材を使っている。塗料も自然塗料。もちろんポリ化粧合板やプリントはほとんど使用しない。無垢家具は、一本の原木から

必要な寸法や用途に合わせて、角材や板を切り出したもので、本来の木の良さを出し、長期間使用することで独特の雰囲気を持ったアンティーク家具となる。子供から大人まで、そして子孫にまで代々引き継がれることが無垢家具の真骨頂だ。

「使う材は特徴あるクルミが多いですね。それにウォールナット、ブラックチェリー、ナラ、オークなどです。」と福山さんは話される。そして、最近では節ある材をあえて使うそう

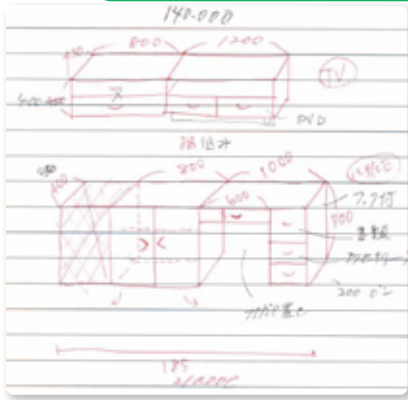
だ。その理由について「エコもあります。それに自然なため、まい、高級感を楽しめるからです。木には一つ一つ個性があります。その良さをお客様に感じ取ってもらいたい。」という。

福山さんが心がけていることは、製品にお客の要望を最大限反映させること。

そのため、可能な限りお客にラフスケッチ、ラフ画を描いてもらう。ホームページには、その優しい描き方が説明されている。こうなっている。



お客に描いてもらったラフスケッチ

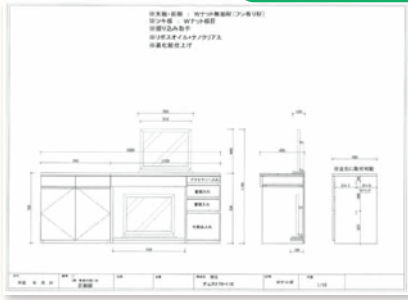


1. 最初は大きめで構いませんので、全体像を描くことでイメージが湧きやすくなります。チェックもしやすくなります。

2. 全体像を描いたら、次に欲



描き起こした図面



3. 可動部分（キヤスターの動作、扉の開閉、天板の折りたたみなど）があれば、別紙などに描き加えます。

4. サイズや寸法を描きました。そしてその後どうなるのだろうか。「用途と使用方法、設置場所の採寸、搬入経路、木の種類や色とサイズ、家具の雰囲気、ご予算などをお聞きすることになります。」

それから「お客様からの図面をお預かりして、私たちが図面を起こす」ことになる。

こうして、お客のイメージにほぼ添うような家具を作ることができます。

もう一点ある。それは丁寧な造り。お客さまに永く使ってもら

しいと思うパーツ（引き出し、戸棚、照明、コンセントなど）を描き加えていきます。

3. 可動部分（キヤスターの動作、扉の開閉、天板の折りたたみなど）があれば、別紙などに描き加えます。

4. サイズや寸法を描きました。そしてその後どうなるのだろうか。「用途と使用方法、設置場所の採寸、搬入経路、木の種類や色とサイズ、家具の雰囲気、ご予算などをお聞きすることになります。」

それから「お客様からの図面をお預かりして、私たちが図面を起こす」ことになる。

こうして、お客のイメージにほぼ添うような家具を作ることができます。

もう一点ある。それは丁寧な造り。お客さまに永く使ってもら

出来上がった家具



お客の益という視点以外に、福山さんは仕事を離れても家具作りが好きだという。「父もそうでしたが、いい家具を作るのが好きです。それに打ち込む時間が楽しいですね。なあなあで済みますことはできないです。」

インターネット発信にも力を

もらえるように、目立たないことにも心を配る。たとえば、引き出しに関して。量産家具は、いろいろなタイプに合うように作るので、どうしても「甘く」なる。専門家から見ると、ガタが微妙に出る。しかし、こうした点でも決して妥協しない。こうした姿勢が「顧客の満足につながると思うのです。」と話される。

冒頭のページを開くと、「サイト開設後大量の注文をいただいています。納品までしばらく時間をいただいています。お急ぎの場合は、お気軽にご相談ください」好調のようだ。

また、会社のサイトとは別に、自社のネットストア「kyno」(<http://kyno.jp>)を、今年の九月四日にプレオープンしている。送料、開梱設置料も無料、六ヶ月の長期保証が特色の一つになっている。

福山さんは「これからもお客様に満足していただく、妥協を許さない製品作りを行っていく



木の皮を残した天板

入れている。自然工場のサイト (<http://shizen.co.jp>) を見た。情報量とアイデアに富んだサイトになっている。力のいれ具合がわかる。

つもりです。将来的に楽天店、yahoo店の開設をし、多くの方に無垢の家具の良さを知らせてもらいたいと思います。」

8月上旬、木の皮を残した、天板を持つカウンターボードを、ある大工道具店に納めた。「とてもいい感じと、たいそう喜んでもらえた」

